成果4:制度、政策への反映

モンゴル側関係者と、プロジェクト活動の せいか きょうゆう くに せいど せいさく はんえい 成果を共有し、国レベルの制度、政策へ反映さ れるよう取り組みます。



プロジェクト対象地域

ちほう ウランバートル市ではバヤンゴル区を、地方か らはフブスグル県をパイロット地域として選定

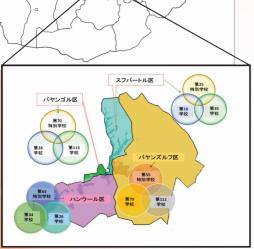
し、活動しています。



上:モンゴル 全体の地図

下:ウランバー トル市の地図

※市内の12校 をパイロット学 校としていま す。



じむしょ

プロジェクト事務所

○教育・文化・科学・スポーツ省:

政府庁舎 3号館 212号室 電話: 976-9424-0702

〇労働・社会保障省:

国立リハビリテーションセンター228号室

電話: 976-8634-0702

Oメール: iica15start@gmail.com

〇プロジェクトウェブサイト:

http://www.jica.go.jp/project/mongolia/013/

index.html

総括/教育政策1	石井 徹弥
副総括/教育政策2	鈴木 サヤカ
アセスメントツール作成1	林 安紀子
アセスメントツール作成2	橋本 創一
アセスメントツール作成3	菅野 敦
アセスメント体制構築支援1	西村 久美子
アセスメント体制構築支援2	桜井 良平
特別支援教育1	大伴 潔
特別支援教育2	根本 友己
ミニプロジェクト管理/教員研修/教員養成1	上原 翔子
教員研修/教員養成2/広報/啓発	守屋 仁香
プロジェクトスタッフ	G. ソヨルゲレル
	Kh. ガンバータル
	G. ノルジマー
	B. ナランガラワ
	T. ニャムダシ
	D. オドゲレル
	T. ムンフトゥヤ
	P. バトチメグ







しょうがいじ きょういくかいぜん

障害児のための教育改善プロジェクト



~障害の早期発見、子どもたちに対する はったつしえん きょういく こうちく 発達支援や教育のモデルを構築することを目指

し活動しています~



ねん がつ プロジェクト実施期間:2015年8月~2019年7月

ねん がつかいてい

Ver2, 2016年11月改訂

せいか はったっしぇんたいせい こうちく 成果1:アセスメント・発達支援体制の構築

ちいき

んけいきかん

パイロット地域において、関係機関のアセス はったつしえん じっし のうりょく きょうか

メント・発達支援を実施する能力を強化するた

めに活動しています。これまで、アセスメン はったつしえん かん けんしゅうかい しょうかい

ト・発達支援に関する研修会や障害の ほしてちょうかつよう なと

早期発見のための母子手帳活用セミナー等を

実施しました。



バヤンゴル区にてアセスメント・発達支援研修会の実施(2016年3月)

ウムヌゴビ県「障害児のための保健・教育・社会保障支部委員会」の活動視察(2016年4月)





母子手帳活用セミナーの実施 (2016年5月)

しせいか しょうがい こ たい きょういく しっ こうじょう 成果2:障害のある子どもに対する教育の質の向上

しつ たか きょうい

障害のある子どもたちへ質の高い教育を にいきょう とくべつがっこう こべつきょういくけいかく

提供するため、特別学校にて個別教育計画や しょうあん さくせい けんきゅうしゅぎょうなど じっし

指導案の作成、研究授業等を実施しています。

また、障害のある子どもたちは近隣の きいせき

通常学校にも在籍しています。そこで本プロ とくペンがっこう きょういん

ジェクトでは、特別学校の教員によるパイロッ つうじょうがっこう じょげんかつどう しえん

ト通常学校への助言活動を支援しています。



特別学校の授業の様子 (2015年9月)







研究授業で使用した数の 学習シート(2016年3月)

とくべつがっこう にほん とくべつしえんがっこう ※特別学校とは、日本の特別支援学校にあたります。

にようがい こ きまざま おう 障害のある子どもたちの様々なニーズに応じきょういくじっせん おこな ぜんこく ふきゅう た教育実践を行い、モンゴル全国に普及できる がいはつ モデルを開発するために、「ミニ・プロジェクト」を実施しています。2016年には、モンゴル せんこく けん おうぼ しょるい めんせつせんこう 全国から35件の応募があり、書類と面接選考のけっか いか けん さいたく 結果、以下の3件が採択されました。

団体名/場所	「プロジェクト名」/内容
モンゴル	「知的障害のある子どもたちの インクルーシブ教育プロジェクト」
ダウン症協会	第130通常学校にダウン症の子ども
ウランバートル市	たちが通うパイロット学級を設置し、通
ハンウール区	常学級の子どもとともに体育、音楽、
	美術などの授業を行う。
オルホン県	「私たちは学べる」(生涯学習センター
生涯学習センター	での障害児受け入れプロジェクト)
工作1日 [2]	不就学の障害のある子どもを対象
オルホン県	にノンフォーマル教育を行う。センター
バヤンウンドゥル郡	に通えない子どもに対しては、訪問教
7. (2) 2 770 пр	育を実施する。
	「障害児のための児童預かりサービス
子ども	強化プロジェクト」
発達情報UCHRAL	政府の認定を受けて、家庭で預かり

上記ミニ・プロ ジェクトの実施期 間は、 2016年6月〜 2017年5月です。

センター

中央6区

ウランバートル市



保育を行っている人々に、障害児に対 する接し方や指導法を身につけてもら

うため、研修モジュールを開発する。

そして、プロジェクト対象地域で研修を